

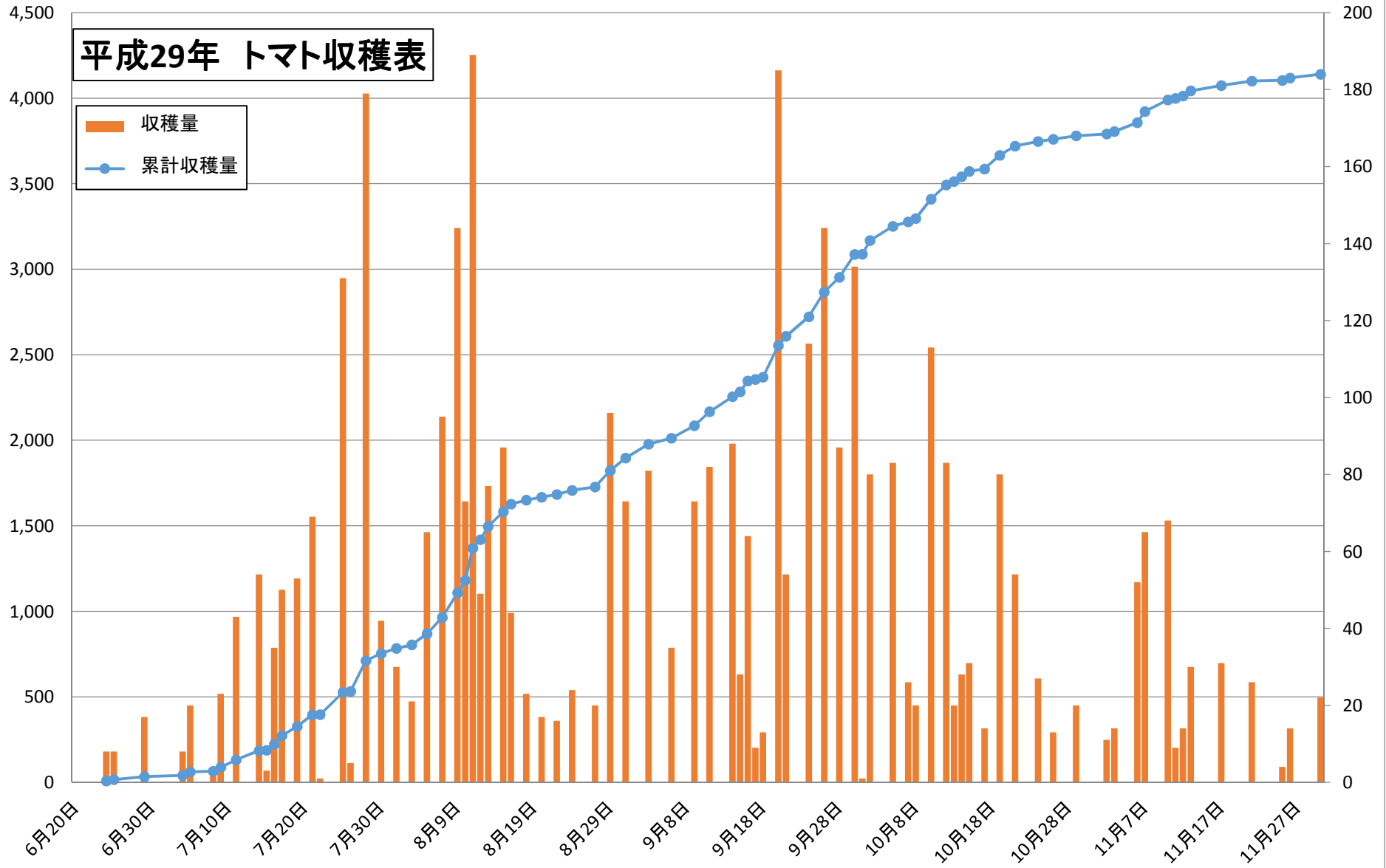
平成29年とまと収穫表

黄色セルに「日付(例6/24)」「その日の収穫量」を入力してください
累計は自動計算されます

6月			7月			8月			9月			10月			11月		
日付	出来高	累計	日付	出来高	累計	日付	出来高	累計	日付	出来高	累計	日付	出来高	累計	日付	出来高	累計
6月24日	8	8	7月4日	8	41	8月1日	30	783	9月3日	81	1,977	10月1日	1	3,088	11月2日	11	3,791
6月25日	8	16	7月5日	20	61	8月3日	21	804	9月6日	35	2,012	10月2日	80	3,168	11月3日	14	3,805
6月29日	17	33	7月8日	4	65	8月5日	65	869	9月9日	73	2,085	10月5日	83	3,251	11月6日	52	3,857
			7月9日	23	88	8月7日	95	964	9月11日	82	2,167	10月7日	26	3,277	11月7日	65	3,922
			7月11日	43	131	8月9日	144	1,108	9月14日	88	2,255	10月8日	20	3,297	11月10日	68	3,990
			7月14日	54	185	8月10日	73	1,181	9月15日	28	2,283	10月10日	113	3,410	11月11日	9	3,999
			7月15日	3	188	8月11日	189	1,370	9月16日	64	2,347	10月12日	83	3,493	11月12日	14	4,013
			7月16日	35	223	8月12日	49	1,419	9月17日	9	2,356	10月13日	20	3,513	11月13日	30	4,043
			7月17日	50	273	8月13日	77	1,496	9月18日	13	2,369	10月14日	28	3,541	11月17日	31	4,074
			7月19日	53	326	8月15日	87	1,583	9月20日	185	2,554	10月15日	31	3,572	11月21日	26	4,100
			7月21日	69	395	8月16日	44	1,627	9月21日	54	2,608	10月17日	14	3,586	11月25日	4	4,104
			7月22日	1	396	8月18日	23	1,650	9月24日	114	2,722	10月19日	80	3,666	11月26日	14	4,118
			7月25日	131	527	8月20日	17	1,667	9月26日	144	2,866	10月21日	54	3,720	11月30日	22	4,140
			7月26日	5	532	8月22日	16	1,683	9月28日	87	2,953	10月24日	27	3,747			
			7月28日	179	711	8月24日	24	1,707	9月30日	134	3,087	10月26日	13	3,760			
			7月30日	42	753	8月27日	20	1,727				10月29日	20	3,780			
						8月29日	96	1,823									
						8月31日	73	1,896									
合計 月間/累計	33	33		720	753		1,143	1,896		1,191	3,087		693	3,780		360	4,140
昨年実績 月間/累計	0	0		323	323		1,684	2,007		885	2,892		854	3,746		274	4,020

平成29年 トマト収穫表

■ 収穫量
● 累計収穫量



2017年のミニトマト栽培の要点と次年度への対策

良い点	悪い点	状況	原因・対策
早期に着手(発芽の温度管理成功)	-	前年4/23、今年3/5、49日早い	PC排熱利用(段ボール・ガムテープ組立)
-	育苗に手間取る	昨年より発芽から初収穫まで40日長い	育苗時の肥料過多、藻の発生
-	【致命的】 育苗時の根腐れ?	スポンジの数ミリ上の茎がくびれた	苗を少し水没させた(新しく根が生えた)
-	害虫(カメムシ)	7・8月に大発生(実が吸汁された)	対処が遅れた。見付け次第駆除
-	害虫(イモムシ)	7・8月に発生(実の食害・花蕾も影響有り?)	見付け次第駆除。中々根絶出来ない
-	裂果	7・8・9月に発生	雨が多い事が原因? 雨よけ設置で改善
-	収穫のピークが無かった	1日200個以上の収穫なし	最盛期の8月に害虫・裂果の影響
良質な収穫(一時期)	-	一時期、実が粒揃い(500円玉位)	害虫駆除後に発現
-	台風被害	3回直撃。枝折れや実の落下(昨年は1回)	支柱と枝の固定方法に改善が必要
-	【致命的】 水切れ	11/7朝に葉が萎れていた(一夜で萎れた)	低温と誤解した。11/11水切れに気付く
昨年の収穫数を上回る	-	前年4020個、今年4140個、102.99%	昨年より早く着手したことが原因?
昨年より長く(遅くまで)収穫	-	前年11/11、今年12/3、22日長い	不明。雨よけの影響?

2017年まとめ	2018年の対策・改善案
良い点より	・2017年と同様に3月初旬に着手する(排熱利用の箱は捨てたため、再度制作)
・着手が早く、結果として収穫数は昨年を上回った	・育苗時は液肥を極力抑える(濃度の確認を徹底する)
悪い点より	・育苗時の容器を、藻抑制のため光を通さないものにする(藻発生時はすぐ洗浄)
・育苗の失敗(過度の液肥投与・液肥濃度の未確認・藻の発生・トマト株の損傷)	・上方に雨よけビニール、側面(3方)に虫よけネットを設置する(残り1面は外壁)
・害虫の被害(防虫剤は使用しない・週1の手作業の駆除では効果が少ない)	・ミニトマト株の配置を棚の中心に据える(株は放射状に成長するため)
・裂果の被害(雨天が多いと多発する)	・害虫駆除は徹底する
・台風の被害(天候は仕方がない・グリーンカーテンの網はトマト房が引っ掛る)	・グリーンカーテンの網から棒の格子に変更(引掛りによる落果防止、誘引が楽?)
・水切れ被害(葉の8割が枯れ、実の3割が萎れた・ポンプ停止に気付かず)	・ポンプを少し上に設置し、吐出部から流水確認が目視出来るようにする
	目標1: 育苗の成功: 種まき後80日位の初収穫を目指す(5月下旬)
播種から撤去まで(9ヶ月間)長期間楽しめた。	目標2: 害虫の駆逐: 防虫ネットの設置と駆除の徹底(5~8月は毎朝確認)
水切れ以降は低温や天候不順等も関連してか、実は付くが赤く熟さず皮も硬いままとなった。	目標3: 収穫の増加: 1株で5,000個を目指す(現状の2割増)